



人権と平和は
21 世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内 1-1-1
TEL 924-6789 FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市人権平和資料館企画展

写真展 ヒロシマ・ナガサキ

「原爆と人間」

会期：8月1日（金）～

8月31日（日）



「原爆と人間」(日本被団協)

関連事業 ドキュメンタリー映画上映
「音の記憶・つながり」(68分)



日時：8月3日（日）、5日（火）、6日（水）
開始時刻は、いずれも 13:30 から
上映会の入場は無料です。

「広島学生音楽連盟」結成当時の中心メンバーだった千葉佳子さんと原田雅弘さんの貴重な証言を主軸に、壮絶な被爆体験と被爆後の長い歩みに目を向けます。

また、2011年6月に開催したコンサート「ヒロシマ・音の記憶 Vol.2～繋がり～」で千葉さん、原田さんとコラボレーションした高校生たちが、被爆後1年目にして「音楽」に奔走した67年前の高校生たちにどう向き合うかをとらえていく映画です。

2014年沖縄慰霊の日追悼式の詩

「空はつながっている」

遠くの空の下では
いまでもせんそうをしている国が
あるんだって
空はつながっているのに
どうしてかな
どこまでが平和で
どこからがせんそうなんだろう
せかい中の子どもたちみんなが
学校に行けますように
友達とあそべますように

石垣市立真喜良小学校3年
増田健琉（たける）君の作品

にこにこわらって
家族でごはんが食べれますように
きっと
せかいは手をつなぎ合える
青い空の下で話し合える
えがおとえがおでわかり合える
思いやりの心でつうじ合える
分け合う心でいたわり合える
平和をねがう心で地球はうるおえる

「絵で語る 子どもたちの太平洋戦争」 岡田黎子さんの講演会を開催しました



「現代は国民が主権者。どんな理屈をつけても、戦争は人殺しにしかすぎない。戦争は人間の『本能』であり、人間は『流されやすく弱いもの』であるから、戦争を止めるには、人類統合による相互保障へと転換する必要がある。」と語る岡田さん。



市内戦争遺跡めぐり

受講者募集中

日にち：8月23日（土）

時間：Aコース 9：00 出発

Bコース 13：00 出発

行程

Aコース（小学生までの子どもと保護者が対象）

・土橋（胡町）、光善寺（東町）、中央公園など

Bコース（中学生以上）

・陸軍射撃場跡（北本庄）、海軍航空隊跡（大門町）など

申込方法

往復はがきに、住所、名前、電話番号、（学年）を記入して、人権平和資料館まで。

【参加者の声】

- ・戦争体験者の平和を求める力強い信念が伝わってきました。今、流されている状況の中で、平和のために自分が何をしなければいけないのか考えさせられました。（50歳代）
- ・日本は戦前に戻っているような気がして恐ろしくなりました。わが子を被害者にも加害者にもさせてはいけません。（40歳代）
- ・新たなバトン（責務）を渡された気がして身が引き締まる思いです。多くの方が多方面から来られていることを心強く思いました。（50歳代）
- ・敗戦のとき12歳でした。思い出せば憎しみばかりが募りました。でも、日本も加害者だったことを知り、戦争に反対しなかった自分のことを深く思いました。（80歳代）

6月24日、服部南保育所13人とあけぼの幼稚園27人の子どもたちが平和学習を行いました。服部南保育所の子どもたちは、オリジナル曲「平和のうた『母子三人像』」を歌ってくれました。



老人大学教養講座

6月25日（水）、老人大学教養科の学生約150人が、人権平和資料館でフィールドワークを行いました。

「平和展示室」の説明には、「忘れかけていたことを鮮明に思いだした。」などの感想が寄せられ、多くの方がご自身の体験を話してくださいました。



「ふくやまピース・ナビ（平和案内人）養成講座」開催に伴い、7月29日、8月5日、12日、19日（いずれも火曜日）は、19：30まで開館します。